



祝！農業クラブプロジェクト発表 最優秀賞(九州大会出場)



令和7年度学校農業クラブ年次大会(6月19日～20日開催)において、学校代表が素晴らしい成績を収めました。最優秀賞に輝いた、プロジェクト発表分野Ⅲ類は、8月に大分県で開催される九州大会に出場します！

- ◇プロジェクト発表Ⅰ類(生産・経営) **優秀**
- 矢部高産「有機イチゴ」栽培への挑戦
- ◇プロジェクト発表Ⅲ類(資源活用・地域振興) **最優秀**
- 林業のちから×ふくしの心
- ～林福連携ですべての人に健康と福祉を～
- ◇意見発表Ⅱ類(国土保全・環境創造) **優秀**
- 見えない水を未来へつなぐ 小柴 馨

8月行事日程

- 2日 地域みらい留学説明会(オンライン)
- 6～8日 農業クラブ九州大会(大分)
- 11日・13～15日 学校閉庁日
- 20～22日 九農研(宮崎)
- 28日 2学期 始業式
- 29日 原付講習会

熊本県立
矢部高等学校
令和7(2025)年8月号

八朔祭 大造り物製作

林業科学科では毎年、八朔祭の大造り物製作を1年生を中心に行っています。今年度は1か月前倒して6月から製作を始めました。

何を作っているかは、祭り当日までのお楽しみ。連合組に負けないように今年も趣向を凝らした大造り物を製作します。

祭り当日は、林業科学科の生徒全員で引き回します。頑張る林業科学科の生徒への激励をよろしくおねがいします。



♪第25回芸術鑑賞会 スクールコンサート♪

6月17日、N響楽団首席ティンパニ奏者の植松透さん率いる「たいこアンサンブル・トムトム」による、打楽器コンサートが本校体育館で開催されました。中島小、矢部小、矢部中の児童生徒たちも招待され、誰もが知っている曲や楽器、貴重な能管(竹笛)の演奏を鑑賞しました。体を使ったパフォーマンスでは会場全体が盛り上がり、楽しい時間を過ごすことができました♪



がんばれ、新生徒会長!!

6月26日、新生徒会役員選挙が行われ、新生徒会長に普通科2年の増本君(矢部中出身)が選ばれました。

少人数でみんな仲良く、先生との距離も近い矢部高校が大好きです。まだまだ未熟ですが、みんなをまとめていけるように頑張ります。地域に積極的に貢献していきたいです。



名物先生 米村先生(林業)

矢部高校勤務は9年目で、趣味はキャンプです。矢部高校林業科を平成6年に卒業しました。母校伝統の各生徒への丁寧な指導、子弟同行がモットーです。



一人一人の個性を大切にしてくれます。生徒の誕生日は、クラスの一大イベントです！先生のクラスで幸せです！



[矢部高校ホームページ]



[Instagram]



[Facebook]



[YouTube]



↓矢部高校の情報は以下もチェック↓

SDGs 未来都市『山都町がつくる持続可能な世界』



「山都まるごとカレー」からひろがる未来! 食の循環システムをつくるアンケートにご協力ください

昨年度、町では町産の農産物やジビエを活用した「山都まるごとカレー」を開発し、1月のお披露目イベントでは多くの方に好評をいただきました。この取り組みは、町内で生産された食材を町内で消費することで環境への負担を減らし、町産食材の価値を最大限に引き出し、地域全体の活性化につなげることを目的としています。

今年度はさらに、地域内で食材を循環させる仕組みづくりを目指し、「食べられるのに出荷が難しい」とされる農産物を有効活用する方法を考えるため、町内で農産物を生産されている方々を対象にアンケートを実施しています。みなさんからいただいたご意見をもとに、町全体で食材を循環させる仕組みづくりにつなげていきたいと考えていますので、ぜひアンケートへのご協力をお願いします。



アンケート回答フォーム



こどもまんなかSDGsサマースクールを実施しています!



将来を担う次世代のSDGs人材育成を目的に、夏休み期間を利用した小学生向け人材育成事業「山都町こどもまんなかSDGsサマースクール」を開催しています。本事業は夏休み期間を活用し、地域の伝統や自然環境を題材にSDGsの重要性を学ぶ場を提供するもので、7月24日に開幕した初日は、参加した子どもたちが地域や環境について多くの「気づき」を得る充実した1日となりました。

まず、下市連合組の橋本さん・後藤さんが講師となり、山都町の伝統行事である「八朔祭」で作られる大造り物について丁寧に説明していただきました。子どもたちはその歴史や作り方に興味津々で、大造り物が地域の誇りであり文化の象徴であることを学びました。次に、湯前町からゲスト講師を招き、「森林の大切さとSDGs」をテーマにワークショップを実施。世の中の問題をおもしろく、わかりやすく描いた漫画を用いて、森林が環境保全に果たす役割や、生活の中で地球を守るためにできることを考える貴重な時間を過ごしました。夕食は「子ども地域食堂あるもんで」のお弁当を提供。地元の食材をふんだんに使ったお弁当を食べながら、地域の豊かな食文化を体感しました。子どもたちからは「おいしかった!」という声があがるなど大好評でした。最後は、男成神社でムササビを観察。夜空に舞うムササビに子どもたちは目を輝かせ、講師からその生態について教えてもらいながら、地域の自然環境が豊かであることを再認識しました。



大造り物の説明を聞く参加者の皆さん



アートカードを使ってSDGsを学びました



ムササビを熱心に観察しました

問合せ 山の都創造課 ☎72-1158